

總 務 費

2 多様な人材が集まり、活躍できる包摂性の高い環境の整備		
事業名	金額	内容
多様で柔軟な働き方の推進	26,138	県庁の働き方改革の実効性を確保するためのモニタリング等を実施 実施日 令和6年2月13日～3月5日 回答者数 3,978人
多様な人材確保の推進	2,492	多様で優秀な人材を確保するための取組を実施 オンラインでの採用活動の強化 就職サイトへの採用情報の掲載 掲載期間 令和6年1月18日～3月31日 育児休業代替職員の選考試験を実施 3回

県庁の働き方・職場環境改革の推進 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

1 健康が基本的な価値となる組織の構築		
事業名	金額	内容
県庁版「健康経営」推進事業	22,735	県職員への積極的な健康管理・支援を推進 ストレスチェックを活用した職場環境改善や職員向けカウンセリング等の総合的なメンタルヘルス対策の実施によるメンタルヘルス不調の未然防止(外部委託等) 長期病休者の職場復帰について、個別支援を強化

2 創造性を促し、生産性を高める環境の整備		
事業名	金額	内容
庁内事務システムの運用(総務事務システム運用事業)	126,199	職員の給与、旅費等の総務事務に係る業務の効率化を図るための総務事務システムの運用 総務事務処理にかかる外部委託等

3 楽しく、失敗を恐れず果断に挑戦できる人材の育成		
事業名	金額	内容
実践的かつ効果的な研修の実施	9,506	海外の大学院への派遣研修の実施 1名

県庁の働き方・職場環境改革の推進 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題]

楽しく、失敗を恐れず果断に挑戦できる人材の育成		
事業名	金額	内容
実践的かつ効果的な研修の実施	29,571	職位基本研修(指名必修制)の実施 新規採用職員から課長級職員まで職位に応じた研修 計 1,154名修了 能力開発研修(公募選択制)の実施 11科目 職員が主体的に課題や目的に応じて能力開発を行う研修 知識・技能養成プログラム 8科目 計 198名修了 業務遂行能力養成プログラム 1科目 計 31名修了 折衝・調整力養成プログラム 2科目 計 44名修了 上記研修のうち、市町村との合同実施 2科目 計 60名修了 派遣研修の実施 自治大学校への職員派遣 4名

168	人事管理費 (人事課 総務厚生センター 財政課)	2,046,935	1,756,494 431 3,693 1,752,370
170	キャリア・ワーク・サクセスセンター費 (行政・人材 マネジメント課)	256,651	209,696 33,300 51 35,774 6,143 134,428 前年度繰越分 69,074 当該年度分 140,622

前年度繰越分 96,760
当該年度分 159,891

総務費

(単位：千円)

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																					
172	広報広聴費 (広報広聴課)	594,666	547,255 (国 11,082 諸 21,074 ① 515,099)	徹底した行財政改革〔「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕 積極的な県政広報の推進 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>刊行物等による 県政広報</td> <td>226,747</td> <td>県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 577,900部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 140部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 120本/回</td> </tr> <tr> <td>「県民だより奈良」 デジタル化推進事業</td> <td>321</td> <td>県民だより奈良のデジタル化に向けた調査・検討 読者アンケート調査の実施 実施回数 12回</td> </tr> <tr> <td>テレビによる 県政広報</td> <td>260,534</td> <td>県の主要施策・県政ニュース等の情報を奈良テレビにおいてわかりやすく発信 「なら いいね!」 広報誌「県民だより奈良」のテレビ番組 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分(再放送) 「せんとくん通信」 現地レポートにより奈良の地域情報を発信 放送日 月2回 木曜日 18時10分頃～(約10分) 「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせをお届けするニュース番組 放送日 毎週 日曜日・火曜日 21時54分～22時00分 「ならフライデー9」 1週間の奈良のニュースをわかりやすく発信する総合ニュース番組 放送日 毎週 金曜日 20時57分～21時57分 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年744回</td> </tr> <tr> <td>スマホアプリによる 奈良のニュース 発信事業</td> <td>6,315</td> <td>無料配信アプリにより、奈良の地域ニュース、イベント等の現地レポート、 県のジャーナル等の情報をスマートフォン等利用者に発信</td> </tr> <tr> <td>デジタルサイネージに よる県政ニュース 発信事業</td> <td>1,333</td> <td>デジタルサイネージにより、県政ニュース、県の主要イベント等の情報を多く の県民にタイムリーに発信 設置箇所 5カ所</td> </tr> <tr> <td>ソーシャルメディア 活用力強化事業</td> <td>9,785</td> <td>ソーシャルメディアによる県政情報の発信力の強化 県職員を対象とした研修会の開催等 ソーシャルメディア発信力向上支援セミナー 実施回数 3回 動画制作研修 実施回数 4回 バーチャルYouTube(VTuber)「奈々鹿」を制作し公表</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	刊行物等による 県政広報	226,747	県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 577,900部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 140部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 120本/回	「県民だより奈良」 デジタル化推進事業	321	県民だより奈良のデジタル化に向けた調査・検討 読者アンケート調査の実施 実施回数 12回	テレビによる 県政広報	260,534	県の主要施策・県政ニュース等の情報を奈良テレビにおいてわかりやすく発信 「なら いいね!」 広報誌「県民だより奈良」のテレビ番組 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分(再放送) 「せんとくん通信」 現地レポートにより奈良の地域情報を発信 放送日 月2回 木曜日 18時10分頃～(約10分) 「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせをお届けするニュース番組 放送日 毎週 日曜日・火曜日 21時54分～22時00分 「ならフライデー9」 1週間の奈良のニュースをわかりやすく発信する総合ニュース番組 放送日 毎週 金曜日 20時57分～21時57分 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年744回	スマホアプリによる 奈良のニュース 発信事業	6,315	無料配信アプリにより、奈良の地域ニュース、イベント等の現地レポート、 県のジャーナル等の情報をスマートフォン等利用者に発信	デジタルサイネージに よる県政ニュース 発信事業	1,333	デジタルサイネージにより、県政ニュース、県の主要イベント等の情報を多く の県民にタイムリーに発信 設置箇所 5カ所	ソーシャルメディア 活用力強化事業	9,785	ソーシャルメディアによる県政情報の発信力の強化 県職員を対象とした研修会の開催等 ソーシャルメディア発信力向上支援セミナー 実施回数 3回 動画制作研修 実施回数 4回 バーチャルYouTube(VTuber)「奈々鹿」を制作し公表
事業名	金額	内容																							
刊行物等による 県政広報	226,747	県民の関心の高い県政情報を、より豊富に、わかりやすく提供 県民だより奈良 年12回発行 577,900部/回 点字県民だより奈良 年12回発行 140部/回 声の県民だより奈良 年12回発行 120本/回																							
「県民だより奈良」 デジタル化推進事業	321	県民だより奈良のデジタル化に向けた調査・検討 読者アンケート調査の実施 実施回数 12回																							
テレビによる 県政広報	260,534	県の主要施策・県政ニュース等の情報を奈良テレビにおいてわかりやすく発信 「なら いいね!」 広報誌「県民だより奈良」のテレビ番組 放送日 毎月 第2土曜日 21時00分～21時30分 第4土曜日 21時00分～21時30分(再放送) 「せんとくん通信」 現地レポートにより奈良の地域情報を発信 放送日 月2回 木曜日 18時10分頃～(約10分) 「県政フラッシュ」 県政の動き、お知らせをお届けするニュース番組 放送日 毎週 日曜日・火曜日 21時54分～22時00分 「ならフライデー9」 1週間の奈良のニュースをわかりやすく発信する総合ニュース番組 放送日 毎週 金曜日 20時57分～21時57分 「県政スポットCM」 県政各分野の施策を30秒のメッセージでわかりやすく放送 放送回数 年744回																							
スマホアプリによる 奈良のニュース 発信事業	6,315	無料配信アプリにより、奈良の地域ニュース、イベント等の現地レポート、 県のジャーナル等の情報をスマートフォン等利用者に発信																							
デジタルサイネージに よる県政ニュース 発信事業	1,333	デジタルサイネージにより、県政ニュース、県の主要イベント等の情報を多く の県民にタイムリーに発信 設置箇所 5カ所																							
ソーシャルメディア 活用力強化事業	9,785	ソーシャルメディアによる県政情報の発信力の強化 県職員を対象とした研修会の開催等 ソーシャルメディア発信力向上支援セミナー 実施回数 3回 動画制作研修 実施回数 4回 バーチャルYouTube(VTuber)「奈々鹿」を制作し公表																							

174	会計管理費 (会計局)	282,185	221,613 { 国 113,269 諸 35,211 ⊖ 73,133 翌年度へ繰越 8,754 }	新聞等による県政広報	17,910	地元紙・全国紙等へ県政広告を掲載				
				「相談ならダイヤル」の運営	530	県・市町村への各種相談や問い合わせに一元的に対応する窓口を運営 県相談機関等を対象とした電話対応研修の実施 実施回数 基本研修(講義) 3回 応用研修(ロールプレイング) 2回 <table border="1"> <tr> <td>成 果 指 標</td> <td>3年度</td> <td>4年度</td> <td>5年度</td> </tr> <tr> <td>「相談ならダイヤル」への相談等のうち、1次窓口(広報広聴課)で回答した割合(%)</td> <td>57.2</td> <td>57.9</td> <td>47.7</td> </tr> </table>	成 果 指 標	3年度	4年度	5年度
成 果 指 標	3年度	4年度	5年度							
「相談ならダイヤル」への相談等のうち、1次窓口(広報広聴課)で回答した割合(%)	57.2	57.9	47.7							
徹底した行財政改革 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題]										
				事業名	金額	内容				
				公契約条例 適正運用事業	107	奈良県公契約条例の円滑かつ適正な運用及び普及推進 奈良県特定公契約(業務委託)総合評価入札落札者決定基準にかかる学識経験者への意見聴取の実施 10回 奈良県公契約条例における社会的な価値の勘案基準等について検討 奈良県公契約審議会の開催 令和6年2月27日 ホームページのリニューアル				
				財務会計システム 改修事業	105,716	税外公金にかかるコンビニ納付等に対応するため財務会計システムを改修				
				会計事務の改善に向けた調査・検討事業	6,930	会計事務の電子化による業務負担軽減及び業務効率化に向けた調査・検討				
174	財産管理費 (財 政 課 管 理 課 管 理 課 管 理 課)	2,140,260	1,717,838 { 国 50,000 使 154,344 財 50,523 諸 32,937 起 167,700 ⊖ 1,262,334 }	県庁の働き方・職場環境改革の推進 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 創造性を促し、生産性を高める環境の整備						
				事業名	金額	内容				
				定型的業務の 外部委託化の推進	16,687	事務の効率化を推進するため、部局長車両の運行業務について、民間委託を実施				
				創造的で生産的な 執務環境整備	334,478	組織の内外における交流を促進し、健康的に業務ができる環境の創出及び業務効率化のため、執務環境を整備 情報管理棟1階、本庁舎4階一部エリア・5階一部エリア、 分庁舎6階一部エリア				
				組織内部の結びつき 及び交わりを促す 環境整備	36,282	県職員間の情報共有及び意思疎通を活性化するため、コミュニケーションスポットを整備 本庁舎4階・5階、分庁舎6階				
徹底した行財政改革 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 県有資産のファシリティマネジメント(活用・維持・管理)										
				事業名	金額	内容				
				県域ファシリティ マネジメント推進事業	2,091	県有資産の適正管理を図りながら、経営的観点から資産活用を推進するファシリティマネジメントを実施 県有低・未利用資産等の活用や処分を検討 7資産 市町村との意見交換会、個別相談会及び市町村有公共施設の共同利用に向けた広域連携検討会等を開催 11回				

総務費

(単位：千円)

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果																																				
176	情報管理費 (デジタル戦略課)	2,403,595	1,808,912	<p>県庁の働き方・職場環境改革の推進 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <p>1 創造性を促し、生産性を高める環境の整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>情報セキュリティ強化対策</td> <td>179,160</td> <td>マイナンバー利用事務ネットワーク等の運用 統合宛名システムの運用 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムの運用に対し交付金を交付 自治体情報セキュリティクラウドの運営</td> </tr> <tr> <td>庁内事務システムの運用(人事給与システム運営事業)</td> <td>41,240</td> <td>人事制度、給与計算、給与制度など人事にかかる業務を管理し効率化を図るための人事給与システムの運用</td> </tr> <tr> <td>庁内事務システムの運用(統合財務システム運営事業)</td> <td>58,123</td> <td>予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用</td> </tr> <tr> <td>AI技術を活用した業務効率化検討事業</td> <td>17,600</td> <td>AI技術等を活用した庁内業務の効率化手法等の調査・検討 全庁的な汎用業務(予算要求事務等)における業務フローの洗い出し及び業務フローに適したデジタルツールの検討</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 多様な人材が集まり、活躍できる包摂性の高い環境の整備</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>多様で柔軟な働き方の推進</td> <td>357,156</td> <td>県職員の在宅勤務やテレワークに対応するための環境を整備 オンライン会議主催ライセンスの調達 場所にとらわれず職員が使用できるパソコンの配備と環境整備</td> </tr> </tbody> </table> <p>徹底した行政改革 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題]</p> <p>1 デジタル戦略の推進</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市町村業務システム標準化支援事業</td> <td>2,970</td> <td>市町村の基幹業務システムの標準化を支援するための研修会等の実施及び相談窓口の設置 オンライン研修参加団体数 25市町村 ワークショップ参加団体数 16市町村</td> </tr> <tr> <td>デジタル版奈良モデル推進事業</td> <td>11,295</td> <td>競争入札参加資格申請の標準化・共同化に向け、県と市町村のワーキンググループを開催するとともに、本格運用に向けた検証のための申請システムを試行的に構築 ワーキンググループ実施回数 計6回</td> </tr> <tr> <td>申請等行政手続のオンラインサービス運用事業</td> <td>9,087</td> <td>県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 電子申請対象事務 700事務 施設予約 5施設</td> </tr> <tr> <td>山間地域におけるデジタル活用支援事業</td> <td>990</td> <td>スマートフォンの操作支援にかかる地域の人材育成講座の実施 開催地 御杖村、下北山村</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	情報セキュリティ強化対策	179,160	マイナンバー利用事務ネットワーク等の運用 統合宛名システムの運用 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムの運用に対し交付金を交付 自治体情報セキュリティクラウドの運営	庁内事務システムの運用(人事給与システム運営事業)	41,240	人事制度、給与計算、給与制度など人事にかかる業務を管理し効率化を図るための人事給与システムの運用	庁内事務システムの運用(統合財務システム運営事業)	58,123	予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用	AI技術を活用した業務効率化検討事業	17,600	AI技術等を活用した庁内業務の効率化手法等の調査・検討 全庁的な汎用業務(予算要求事務等)における業務フローの洗い出し及び業務フローに適したデジタルツールの検討	事業名	金額	内容	多様で柔軟な働き方の推進	357,156	県職員の在宅勤務やテレワークに対応するための環境を整備 オンライン会議主催ライセンスの調達 場所にとらわれず職員が使用できるパソコンの配備と環境整備	事業名	金額	内容	市町村業務システム標準化支援事業	2,970	市町村の基幹業務システムの標準化を支援するための研修会等の実施及び相談窓口の設置 オンライン研修参加団体数 25市町村 ワークショップ参加団体数 16市町村	デジタル版奈良モデル推進事業	11,295	競争入札参加資格申請の標準化・共同化に向け、県と市町村のワーキンググループを開催するとともに、本格運用に向けた検証のための申請システムを試行的に構築 ワーキンググループ実施回数 計6回	申請等行政手続のオンラインサービス運用事業	9,087	県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 電子申請対象事務 700事務 施設予約 5施設	山間地域におけるデジタル活用支援事業	990	スマートフォンの操作支援にかかる地域の人材育成講座の実施 開催地 御杖村、下北山村
事業名	金額	内容																																						
情報セキュリティ強化対策	179,160	マイナンバー利用事務ネットワーク等の運用 統合宛名システムの運用 全国の地方公共団体が保有する情報を連携するシステムの運用に対し交付金を交付 自治体情報セキュリティクラウドの運営																																						
庁内事務システムの運用(人事給与システム運営事業)	41,240	人事制度、給与計算、給与制度など人事にかかる業務を管理し効率化を図るための人事給与システムの運用																																						
庁内事務システムの運用(統合財務システム運営事業)	58,123	予算編成、財務会計、財産管理及び新地方公会計制度に対応した統合財務システムの運用																																						
AI技術を活用した業務効率化検討事業	17,600	AI技術等を活用した庁内業務の効率化手法等の調査・検討 全庁的な汎用業務(予算要求事務等)における業務フローの洗い出し及び業務フローに適したデジタルツールの検討																																						
事業名	金額	内容																																						
多様で柔軟な働き方の推進	357,156	県職員の在宅勤務やテレワークに対応するための環境を整備 オンライン会議主催ライセンスの調達 場所にとらわれず職員が使用できるパソコンの配備と環境整備																																						
事業名	金額	内容																																						
市町村業務システム標準化支援事業	2,970	市町村の基幹業務システムの標準化を支援するための研修会等の実施及び相談窓口の設置 オンライン研修参加団体数 25市町村 ワークショップ参加団体数 16市町村																																						
デジタル版奈良モデル推進事業	11,295	競争入札参加資格申請の標準化・共同化に向け、県と市町村のワーキンググループを開催するとともに、本格運用に向けた検証のための申請システムを試行的に構築 ワーキンググループ実施回数 計6回																																						
申請等行政手続のオンラインサービス運用事業	9,087	県民がインターネットを利用して、いつでも申請・届出等の行政手続が行えるシステムの運用 電子申請対象事務 700事務 施設予約 5施設																																						
山間地域におけるデジタル活用支援事業	990	スマートフォンの操作支援にかかる地域の人材育成講座の実施 開催地 御杖村、下北山村																																						
		<p>国越 240,769</p> <p>諸 345,654</p> <p>3,758</p> <p>⊖ 1,218,731</p> <p>前年度繰越分 582,462</p> <p>当該年度分 1,226,450</p> <p>翌年度へ繰越 381,576</p>																																						
		<p>前年度繰越分 719,499</p> <p>当該年度分 1,684,096</p>																																						

2 地域デジタル化の推進

事業名	金額	内容
地域デジタル化推進支援事業	30,381	中小企業向けデジタルサービス導入支援に関する展示会の開催 開催日 令和6年2月8日 来場者数 1,100名
地域デジタル化戦略推進事業	1,913	デジタル技術を活用した取組の検討・試行支援 企業情報管理システムサービスの試行 市町村におけるデジタルデバインド対策の検討・実証 山岳地域における携帯電話不感地域でのドローンを用いた遭難者捜索実証の実施
情報連携基盤による行政サービスの革新推進事業	518,581	奈良スーパーアプリの構築・運用及び活用の推進 県立高校等のWeb出願の先行実施 出願者数 7,061名 市町村業務における奈良スーパーアプリの活用を検討

178 国際交流推進費
(国際課)

252,813

国
手
財
諸
◎
162,905
2,247
60,412
379
28,603
71,264

文化の振興〔「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕

国際交流の推進

事業名	金額	内容			
友好提携地方政府等との友好交流事業	15,404	友好交流提携協定に基づく友好交流を推進 国際交流等に関心のある青年を派遣 派遣先 韓国・忠清南道 派遣期間 令和5年9月20日～24日 「2023大百済展」開幕式等への知事等訪問団の派遣 派遣先 韓国・忠清南道 派遣期間 令和5年9月23日～25日			
		成果指標	3年度	4年度	5年度
		友好交流事業実施件数(件)	15	12	49
外国人留学生支援事業	8,262	外国人留学生に対し、社寺、文化・観光施設入館優待パスポート(まほろばパス)を発行 留学生向けイベントの実施 29回			
		成果指標	3年度	4年度	5年度
		まほろばパス発行枚数(枚)	313	1,146	1,628
東アジア地方政府会合等の開催	10,602	東アジア諸国との良好な関係の形成に資するため、各国地方政府間の会合を開催 第12回東アジア地方政府会合の開催 開催期間 令和5年10月25日～27日 開催地 中国・山東省臨沂市 参加地方政府数 5カ国56地方政府			
		成果指標	3年度	4年度	5年度
		会員地方政府数(地方政府)	75	76	76
地域の国際化の推進	301	災害時通訳・翻訳ボランティア養成研修の実施 実施回数 3回			

総務費

(単位：千円)

決算報告書頁	科目	予算現額	決算額	施策の成果									
180	統計総務費 (政策推進課)	190,547	177,190 129,224 ⊖ 47,966	<p>県庁の働き方・職場環境改革の推進 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 楽しく、失敗を恐れず果敢に挑戦できる人材の育成</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>官庁データサイエンティスト育成事業</td> <td>174</td> <td>「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」に必要な高度な分析能力を持った職員を育成 実践的なデータサイエンスセミナーの実施 5回 県・市町村職員対象の統計分析相談の実施 60回</td> </tr> <tr> <td>奈良県 E B P M 推進事業</td> <td>305</td> <td>奈良県が抱える政策課題の解決を図るため、「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」を定着させる取組を実施 奈良スタットイベントの開催 令和5年11月24日</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	官庁データサイエンティスト育成事業	174	「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」に必要な高度な分析能力を持った職員を育成 実践的なデータサイエンスセミナーの実施 5回 県・市町村職員対象の統計分析相談の実施 60回	奈良県 E B P M 推進事業	305	奈良県が抱える政策課題の解決を図るため、「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」を定着させる取組を実施 奈良スタットイベントの開催 令和5年11月24日
事業名	金額	内容											
官庁データサイエンティスト育成事業	174	「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」に必要な高度な分析能力を持った職員を育成 実践的なデータサイエンスセミナーの実施 5回 県・市町村職員対象の統計分析相談の実施 60回											
奈良県 E B P M 推進事業	305	奈良県が抱える政策課題の解決を図るため、「証拠に基づく政策立案 (EBPM)」を定着させる取組を実施 奈良スタットイベントの開催 令和5年11月24日											
184	賦課徴収費 (税務課)	4,220,541	4,091,425 1,576 5,621 1,080 41,304 ⊖ 4,041,844 前年度繰越分 41,304 当該年度分 4,050,121	<p>徹底した行財政改革 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 県税収入の確保</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>徴収強化事業</td> <td>28,639</td> <td>公平かつ適正な課税のため、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施 納税者の利便性の向上を図るため、多様な県税納付手段を提供 コンビニエンスストアでの県税の納付 スマートフォン決済アプリを利用した県税の納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの県税の納付 経験豊富な滞納徴収員を県税事務所及び自動車税事務所に配置し、滞納処分等を推進 自動車税事務所にコールセンターを設置し、自主納付の呼びかけを実施 民間事業者を活用し、遠隔地の滞納案件を効率的・効果的に整理 預貯金等の照会・回答業務のデジタル化による滞納整理を実施</td> </tr> <tr> <td>税務総合システム・スマート化事業</td> <td>41,304</td> <td>税務総合システムのスマート化に向けて、現行システムの調査・分析及び次期システムの要件定義等を実施</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	徴収強化事業	28,639	公平かつ適正な課税のため、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施 納税者の利便性の向上を図るため、多様な県税納付手段を提供 コンビニエンスストアでの県税の納付 スマートフォン決済アプリを利用した県税の納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの県税の納付 経験豊富な滞納徴収員を県税事務所及び自動車税事務所に配置し、滞納処分等を推進 自動車税事務所にコールセンターを設置し、自主納付の呼びかけを実施 民間事業者を活用し、遠隔地の滞納案件を効率的・効果的に整理 預貯金等の照会・回答業務のデジタル化による滞納整理を実施	税務総合システム・スマート化事業	41,304	税務総合システムのスマート化に向けて、現行システムの調査・分析及び次期システムの要件定義等を実施
事業名	金額	内容											
徴収強化事業	28,639	公平かつ適正な課税のため、税務調査体制を充実させ、適正な申告及び納付に向けた法人の実態調査を実施 納税者の利便性の向上を図るため、多様な県税納付手段を提供 コンビニエンスストアでの県税の納付 スマートフォン決済アプリを利用した県税の納付 マルチペイメントネットワークシステムを利用した県税の納付 インターネットを利用したクレジットカード払いでの県税の納付 経験豊富な滞納徴収員を県税事務所及び自動車税事務所に配置し、滞納処分等を推進 自動車税事務所にコールセンターを設置し、自主納付の呼びかけを実施 民間事業者を活用し、遠隔地の滞納案件を効率的・効果的に整理 預貯金等の照会・回答業務のデジタル化による滞納整理を実施											
税務総合システム・スマート化事業	41,304	税務総合システムのスマート化に向けて、現行システムの調査・分析及び次期システムの要件定義等を実施											
184	市町村振興費 (市町村振興課)	4,018,685	1,932,954 1 3,655 1,014,555 ⊖ 914,743	<p>広域での連携 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 1 県と市町村、市町村間の連携・協働</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「奈良モデル」推進事業</td> <td>468</td> <td>市町村を取り巻く課題について、知事と県内市町村長が定期的に意見交換を実施 奈良県・市町村長サミットの開催 2回</td> </tr> <tr> <td>市町村振興資金貸付事業</td> <td>729,000</td> <td>市町村等が住民福祉の増進を図るために行う事業に対し貸付け 貸付期間 15年 (うち据置期間1年) 以内 利率 財政融資資金利率、財政融資資金利率×1/2 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 奈良市、天理市、安堵町、上牧町、河合町、大淀町、香芝・王寺環境施設組合</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	「奈良モデル」推進事業	468	市町村を取り巻く課題について、知事と県内市町村長が定期的に意見交換を実施 奈良県・市町村長サミットの開催 2回	市町村振興資金貸付事業	729,000	市町村等が住民福祉の増進を図るために行う事業に対し貸付け 貸付期間 15年 (うち据置期間1年) 以内 利率 財政融資資金利率、財政融資資金利率×1/2 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 奈良市、天理市、安堵町、上牧町、河合町、大淀町、香芝・王寺環境施設組合
事業名	金額	内容											
「奈良モデル」推進事業	468	市町村を取り巻く課題について、知事と県内市町村長が定期的に意見交換を実施 奈良県・市町村長サミットの開催 2回											
市町村振興資金貸付事業	729,000	市町村等が住民福祉の増進を図るために行う事業に対し貸付け 貸付期間 15年 (うち据置期間1年) 以内 利率 財政融資資金利率、財政融資資金利率×1/2 償還方法 元金均等年賦償還 貸付先 奈良市、天理市、安堵町、上牧町、河合町、大淀町、香芝・王寺環境施設組合											

188	南部東部振興費 〔美しい南部東部振興課 奥大和地域活力推進課〕	656,460	551,969	市町村職員の確保・育成事業	606	市町村職員の行政遂行能力の向上を図るため、実務研修等を実施 市町村職員実務研修の実施 受入人数 15名 県・市町村相互派遣研修の実施 派遣人数 各8名
				2 地方創生の推進		
				市町村地方創生支援事業	975	市町村が行う人口減少対策等への取組を支援 県・市町村地方創生連携会議の開催 1回 奈良県企業版ふるさと納税連絡協議会の運営 県内市町村とともに、企業版ふるさと納税の獲得に向けた取組を推進
				南部東部地域の振興〔「令和5年度重点課題に関する評価」掲載課題〕		
				1 定住の促進		
				美しい南部・東部地域振興推進事業	3,393	県と市町村が協働して南部・東部地域の課題の解決方法や具体的な取組等を調査・検討 南部・東部サミットの開催 リーダー会議 開催日 令和5年8月21日 産官学連携による地域づくり勉強会の開催 開催日 令和6年3月28日 参加者数 47名
				奥大和小規模多機能拠点構築事業	7,002	奥大和地域の各市町村において、移住定住のための多機能拠点を形成するとともに、奥大和移住定住交流センターを核に各拠点を結節するためのネットワークを構築 奥大和移住定住交流センター「engawa」リニューアルイベントの開催 開催日 令和5年6月23日 事業創出プロジェクトの実施
				奥大和雇用創造促進事業	10,517	産地としての魅力を向上させる展示会出展プログラムを実施 東京インターナショナルギフトショーに奥大和ブースを出展 実施日 令和6年2月6日～2月8日 参加事業者数 6社 奥大和地域の生産者、加工業者、販売者等が異分野人材と協業し、新規事業の開拓及び販路拡大を促進するためのセミナー等を実施 にっぽんの宝物奈良県セミナー・奈良大会の実施 セミナー 年4回 奈良大会 開催日 令和5年12月15日 参加事業者数 44社
				奥大和雇用業創出事業	2,607	奥大和地域で働く魅力を広く発信する取組を実施 ワーケーションや移住に興味をもつクリエイターを対象とした体験ツアーを実施 実施日 令和5年12月2日・3日 参加者数 6名 サテライトオフィス設置検討企業を対象としたWEBサイトの改修 掲載サテライトオフィス数 7カ所
			前年度繰越分 39,000 当該年度分 617,460			

総務費

(単位：千円)

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額	決 算 額	施 策 の 成 果		
				事 業 名	金 額	内 容
				10,169	奥大和地域で活躍する人材を育成する講座を開催 開 催 日 令和5年7月4日～令和6年2月11日 場 所 奥大和移住定住交流センター「engawa」、東吉野村 受講者数 カメラ・編集講座 13名 販路拡大講座 6名 地域リーダー育成講座 11名	
				5,459	奥大和地域内におけるコミュニティナースの育成 奥大和コミュニティナース養成講座を開催 開 催 日 令和5年12月8日～令和6年2月25日 場 所 奥大和移住定住交流センター「engawa」、奈良市、 天理市、大淀町、天川村、東吉野村 受講者数 29名	
				17,147	奥大和移住定住交流センター運営事業 移住者の交流等の拠点である奥大和移住定住交流センター「engawa」の運営 移住情報発信事業 移住情報発信サイト「奈良に暮らす」における情報発信 移住促進施設整備事業 空き家等を活用した、移住や二地域居住を促進するための拠点施設等を整備する市町村に対し補助 補助先 下北山村 地域受入協議会支援事業 地域受入協議会が行う移住・定住、二地域居住を促進するための取組に対し補助 補助先 宇陀市、吉野町 奥大和移住・定住連携協議会運営事業 県と奥大和地域19市町村で構成する「奥大和移住・定住連携協議会」において、移住情報の発信、各市町村の相談窓口の充実に向けた取組や、関係人口創出のための取組を実施 奥大和移住体験事業 地域での移住体験を実施することで、奥大和地域への移住を促進 参加者数 4組	
				3,173	奥大和への移住・定住を促進するため、三重県・和歌山県と協働し現地体験ツアーや情報発信等を実施 現地の暮らしや仕事に触れる体験ツアーの実施 実施回数 3回 参加者数 19名 紀伊半島との関わり方を提案するオンラインイベントを開催 開催日 令和5年10月19日 参加者数 61名	

2 交流の促進		
事業名	金額	内容
奥大和との関わりの場創出事業	1,545	地域課題の解決に向け、大学生を対象に奥大和地域をフィールドとした課題解決型インターンシップを実施 実施期間 令和5年6月1日～10月14日（山添村） 参加学生数 12名
奥大和プロモーション事業	10,721	動画「美しき日本」の制作・配信 新規作成 3本（宇陀市、曾爾村、野迫川村） 英語字幕版 3本 動画「空から見た奥大和」の制作・配信 ドローンによる撮影映像 2本（大淀町、下市町）
奥大和ガストロノミーツーリズム事業	5,691	ガストロノミーをテーマに、奥大和地域のポテンシャルを活かしたツーリズムや関係人口創出イベント等を開催 実施市村 御所市、山添村、天川村、下北山村、川上村
奥大和地域誘客促進事業	49,996	奥大和地域の周遊観光を促進するため、歴史、自然環境等をテーマとしたアートイベント「MIND TRAIL奥大和 心のなかの美術館」を開催 開催期間 令和5年9月16日～11月12日 開催場所 吉野町、下市町、下北山村
奥大和の特色を活かしたイベント開催事業	10,500	天川村の洞川温泉街において、雰囲気と調和した音楽イベント「えんがわ音楽祭 in 洞川」を開催 開催日 令和5年9月30日・10月1日 来場者数 延べ約2,300名 「弘法大師の道」を活用したトレイルランニングレース「Kobon Trail 2023」を開催 開催日 令和5年5月21日 参加者数 179名 国内外で活躍するアーティストによるアートイベントを「MIND TRAIL奥大和 心のなかの美術館」に連動して開催 開催回数 7回
鉄道事業者と連携した奥大和の魅力発信事業	19,076	鉄道事業者と連携して、奥大和地域の魅力を発信する旅行商品を造成しPRを実施 西日本旅客鉄道（株）との連携 吉野町、十津川村での宿泊旅行商品 利用者数 11名 五條市、御所市を起点とした日帰り旅行商品 利用者数 30名 大阪駅、三ノ宮駅や京都駅等近畿管内主要駅で、ポスター掲示等による情報発信 大阪駅アトリウム広場を活用したPRイベントを実施 開催日 令和5年10月8日 近畿日本鉄道（株）との連携 吉野町、天川村、十津川村での宿泊旅行商品 利用者数 23名 近畿日本鉄道（株）の144駅で、ポスター掲示等による情報発信 奥大和PRイベントの開催 開催日 令和5年12月23日・24日 場 所 大阪阿部野橋駅構内

総務費

(単位：千円)

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額	決 算 額	施 策 の 成 果									
190	うだ・アニマルパーク費 〔美しい南部東部 振興課〕	132,112	131,581 3,414 164 421 127,582 〔国 使 諸 ⊖〕	事業名 金額 内 容									
				ふるさと創生協力隊設置事業 1,564 南部・東部地域の玄関口である奥大和移住定住交流センター「engawa」に移住定住希望者の相談・要望に対応する「移住コンシェルジュ」を配置									
				3 力強い市町村づくり									
				事業名 金額 内 容									
				南部・東部地域の市町村職員等人材確保・育成事業 1,461 南部・東部地域の市町村職員等の人材確保・育成に向けた研修会の実施 政策立案研修 実施日時 令和6年2月26日 受講人数 21名 ドローン研修 実施日時 令和6年3月15日 受講人数 26名									
				がんばる明日香支援事業 40,000 明日香村の歴史的風土の創造的活用を図る事業を支援するため、国の制度と連動した交付金を交付									
				4 地域デジタル化の推進									
				事業名 金額 内 容									
				南部・東部地域デジタル化推進事業 8,156 地域の抱える課題を解決するためのデジタル技術を活用した実証・評価を実施 実施内容 高齢者向けICT支援アプリを活用した実証実験 実施期間 令和5年11月22日～12月15日 参加者数 延べ13名									
				南部・東部地域デジタル化支援事業 9,840 デジタルサービスを地域住民等が体感できる場として、「奥大和デジタルメッセ」を南部地域と東部地域の計2回開催 開催日 令和5年11月19日、12月23日 開催場所 五條市役所、宇陀市文化会館 来場者数 532名									
南部東部地域の振興〔「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕 交流の促進				事業名 金額 内 容									
「いのちの教育」展開事業 5,768 動物の愛護の精神に基づく「いのちの教育」モデル事業等の展開 「いのちの教育」研修会・講演会・イベントの開催 6回			<table border="1"> <thead> <tr> <th>成 果 指 標</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「いのちの教育」小学生プログラム実施校数(校)</td> <td>81</td> <td>88</td> <td>86</td> </tr> </tbody> </table>			成 果 指 標	3年度	4年度	5年度	「いのちの教育」小学生プログラム実施校数(校)	81	88	86
成 果 指 標	3年度	4年度	5年度										
「いのちの教育」小学生プログラム実施校数(校)	81	88	86										
「うだ」の魅力発信事業 2,026 うだ・アニマルパークを拠点とした「うだ」の魅力を発信 東部振興イベント「ほんのりあんどん」の実施 実施日 令和5年8月25日・26日 参加者数 4,570名													

192	防 災 対 策 費 〔 防 災 統 括 室 〕 〔 消 防 救 急 課 〕	1,676,142	791,844 44,667 1,058 44,500 ⊖ 701,619 前年度繰越分 44,237 当該年度分 747,607	うだ・アニマルパークを拠点とした東部地域魅力発信強化事業	2,461	東部地域の市村と連携し、うだ・アニマルパークで東部地域の魅力を発信食のイベント（ぱくぱくパーク2023）の実施 実施日 令和5年11月26日 参加者数 1,850名 東部地域市町村のプロモーション等マルシェ（アニマルシェ）の実施 実施回数 18回
				安全・安心の確保〔「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題〕		
				1 災害対応力の向上		
				事業名	金額	内容
				県の防災体制強化のための計画策定・訓練の実施等	5,549	大型台風接近による豪雨災害や林野火災消火時を想定し、県民の防災意識の高揚、防災関係機関相互の連携強化、防災技術の向上及び地域防災力の向上を図ることを目的とした訓練を実施 防災総合訓練 実施日 令和5年10月22日 実施場所 吉野運動公園 参加団体数 79団体 林野火災消火訓練 実施日 令和5年11月12日 実施場所 曾爾村ヘリポート 参加団体数 12団体
				市町村の防災体制強化のための支援	466	市町村職員を対象に災害対応能力向上を目的とした研修や訓練を実施 住家被害認定調査研修 実施日 令和5年11月6日 実施場所 田原本町九品寺自治会館 参加者 20市町村・32名 避難情報発令図上訓練 実施日 令和5年5月19日 参加者 38市町村・78名
				災害救助基金積立金	58,828	災害救助法第22条の規定に基づき、災害に際して必要な救助に要する費用を支弁するための財源として災害救助基金へ積立て
				奈良県大規模広域防災拠点整備事業	9,237	防災目的での整備内容を多角的に検討 広域防災拠点のあり方検討の実施 奈良県防災気象講演会 実施日 令和5年6月24日 実施場所 大和高田さざんかホール 来場者 約600名
県防災行政通信ネットワーク管理運営事業	162,336	災害に強い通信を確保するために県防災行政通信ネットワークの維持管理道の駅「クロスウェイなかまち」における衛星携帯電話の設置				
災害時緊急応援体制整備事業	324	大規模災害発生時に迅速に救援を行えるよう、市町村における被害情報の収集や支援ニーズの把握のため、県職員を災害時緊急連絡員（リエゾン）に任命し、研修及び訓練を実施 災害時緊急連絡員数 総括 20名 支援員 117名 令和5年台風第7号への対応のため災害時緊急連絡員を派遣 派遣期間 令和5年8月14日～15日 派遣先 五條市、曾爾村、御杖村、黒滝村、天川村、東吉野村 派遣者数 支援員 12名				

総務費

(単位：千円)

決算報告書頁	科 目	予 算 現 額	決 算 額	施 策 の 成 果		
				事 業 名	金 額	内 容
194	消 防 連 絡 調 整 費 (消 防 救 急 課)	1,410,318	764,860 { 国 615,836 手 16,043 ⊖ 132,981 翌年度へ繰越 529,314 }	災害救援物資分散備蓄推進事業	6,947	道の駅「クロスウェイなかまち」における備蓄等の推進 フォークリフト、発電機、投光器等の配備 郡山総合庁舎から備蓄物資を一部移転
				消防防災ヘリコプター運航管理事業	264,381	消防防災ヘリコプターの運航管理及び航空隊の運営
				2 消防力の向上		
				奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)事業	44,250	奈良県救急医療管制システム(e-MATCH)の運用 運用消防機関数 3消防本部 運用医療機関数 57病院
196	安全・安心まちづくり 推 進 費 (防 災 統 括 室) (県 民 く ら し 課)	17,261	{ 国 15,684 ⊖ 4,073 11,611 }	広域消防通信システム補助事業	70,629	市町村等が広域的に整備する消防救急無線の整備に対し補助 補助対象 整備事業に係る市町村等の公債費のうち、地方交付税算入額を差し引いた額 補助率 1/2 補助先 14市町村及び奈良県広域消防組合
				消防力強化支援事業	8,684	市町村等が行う消防施設整備に対し補助 補助率 過疎 5.5/10 一般 1/3 水槽付ポンプ車 1台 下市町 ポンプ付積載車 1台 河合町
				3 安全・安心なまちづくり		
				安全・安心まちづくり推進事業	11,078	地域住民の防災・自助意識の向上を図るために研修等を実施 自主防災・防災リーダー研修 実施日 令和5年10月7日・11月4日、10月28日・11月25日 実施場所 河合町中央公民館、奈良女子大学 修了者数 302名 自主防災等訓練支援 実施日 令和5年10月22日、11月9日、令和6年3月3日 実施場所 吉野町、天理市、三宅町 参加者 291名 奈良県交通安全母の会連合会が行う子育て・高齢者世帯訪問事業等に対し補助 地域の自主安全活動を推進する企業等をサポート事業所として登録 登録数 交通安全 134事業所 防犯 111事業所 未就学児を対象とした自転車交通安全教室の実施 17回 通学通園路等の安全確保に必要な防犯・交通安全設備等を整備する市町村に対し補助 補助率 1/2 補助上限 300千円/地区 補助先 奈良市、御所市、生駒市、三郷町

198	事務局費 (監査委員事務局)	160,775	151,782 (⊖ 151,782)	<p>県庁の働き方・職場環境改革の推進 [「令和5年度 重点課題に関する評価」掲載課題] 創造性を促し、生産性を高める環境の整備</p> <table border="1" data-bbox="922 185 2096 414"> <thead> <tr> <th data-bbox="922 185 1220 215">事業名</th> <th data-bbox="1220 185 1373 215">金額</th> <th data-bbox="1373 185 2096 215">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="922 215 1220 414">監査における外部 専門人材の活用事業</td> <td data-bbox="1220 215 1373 414">114</td> <td data-bbox="1373 215 2096 414"> 効果的な監査の執行や新たな課題を含めた専門的な知識・技術向上のため、 公認会計士の専門的な知見を活用し、助言や指導を得る取組を実施 事務局内研修の実施 実施日 令和6年1月19日 民間研修への参加 参加日 令和5年9月6日、令和6年1月15日・16日・25日・26日 </td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	内容	監査における外部 専門人材の活用事業	114	効果的な監査の執行や新たな課題を含めた専門的な知識・技術向上のため、 公認会計士の専門的な知見を活用し、助言や指導を得る取組を実施 事務局内研修の実施 実施日 令和6年1月19日 民間研修への参加 参加日 令和5年9月6日、令和6年1月15日・16日・25日・26日
事業名	金額	内容								
監査における外部 専門人材の活用事業	114	効果的な監査の執行や新たな課題を含めた専門的な知識・技術向上のため、 公認会計士の専門的な知見を活用し、助言や指導を得る取組を実施 事務局内研修の実施 実施日 令和6年1月19日 民間研修への参加 参加日 令和5年9月6日、令和6年1月15日・16日・25日・26日								